学童保育希望者を募集

申込み期間は十日～二十六日

市では、日宝町の市民研修所内に「子どもの家」を開設して、「学童保育」を実施しています。両親とも働いているために、学校から帰っても一人で留守番―こんな子どもたちを対象に行っているわけですが、あらたに四月から学童保育を希望する児童を募集します。

♡対象となる児童…小学校一年生から三年生までで、下校後家に帰ってもお子さんも保護者などのいないビッチ家庭（留守家庭）の児童。ただし一時的な都合で留守家庭となる場合や、近くに保護者がいる場合は除きます。また場所の関係で、原則として一小、二小、三小の児童を対象とします。

♡ところ…市民研修所（日宝町）

♡保育時間
平日…午後一時三十分から五時まで
土曜日…午後零時三十分から四時二十分まで

※祝祭日および学校の休業日は休みます。

♡保育料…おってお知らせします。

♡指導内容…指導員のもとで、友だちとの交流を通じた生活指導が中心です。

♡定員…八十名

♡申込み…三月十日から二十六日までの間に、社会福祉事務所へ申込んでください。申込み用紙もここにあります。

なお、現在入所している児童の保護者の方も、あらためて入所申込みをしてください。

卒業式・終了式
― ご案内 ―

幼稚園、小学校、中学校の終了式、卒業式が今月の次の日程でおこなわれます。なお市立保育所については次号でお知らせします。

〔幼稚園〕
各幼稚園とも22日の午前10時から

〔小学校〕
♡一小…24日の午前10時から
♡二小…24日の午前10時から
♡満日小…24日の午前10時から
♡結小…24日の午前8時50分から
♡市之瀬小…24日の午前9時30分から
♡小合東小…24日の午前9時30分から
♡金津小…22日の午前9時30分から
♡阿賀小…24日の午前9時30分から
♡新関小…24日の午前10時から
♡三小…24日の午前9時30分から

〔中学校〕
各校とも14日の午前9時30分から
※ただし新関中は午前9時40分から

胃ガン・子宮ガンの検診
早期検診で予防を
申込み受付け中です

近年まで国民の死亡順位は、「脳卒中」、「ガン」、「心臓病」の順となっていました。

でも最近は、高血圧の自己管理への関心が高まったため脳卒中による死亡は年ねん減少し、かわってガン死亡がトップを示す状態となっています。しかも、この病気で倒れる人は、家庭的、社会的に最も大切な働き盛りの人がほとんどです。

市では、これらの成人病予防対策の一つとして、日本人に多いといわれている胃ガン、婦人に多いと言われている子宮ガンの検診を行っています。

これらの検診には、市でその費用に補助をしていますが、新年度からは、補助額を大幅にアップして、多くのみなさんからすすんで受診してもらうように予定しています。

■対象者 ○胃検診…四十歳以上の市民 ○婦人検診…三十五歳以上の婦人

■とき ○胃検診…四月上旬 ○婦人検診…六月上旬

■費用
○胃検診…八百円（二千三百円のところ市が千五百円補助）
○婦人検診…千円（千五百円のところを市が五百円補助）

※費用はいずれも見込み額です。

■申込み…三月十日までに区長、婦人会長、または保健課へ申込んでください。電話でも申込みを受付けます。☎四―二一一一内線二一一

なお申込まれた方には、後日くわしい日程をお知らせします。

〝主婦生活〟の改善を

さきごろ、新津市消費者協会が講演会を開きました。〝くらしの設計〟というテーマで、講師は生活問題研究家の田辺ヨネさん。体験談などをまじえながら〝省エネ時代に主婦生活の改善を〟と訴えると、参加したお母さん方は大きくうなずいていました。

お買物、ご用命は市内で

このたび、諸般の事情により、おひなさまの3月より
定休日を毎週水曜日に変更させていただきます。
今後ともよろしくお願いします。
オーサカヤ 主人
にいつ オーサカヤ 本町2 TEL2-0112

明治夜話

(47) 鶴ケ城

Ⅲ 鉄砲女と婦人薙刀部隊長

山本八重子は後に新島襄の夫人となり、明治二十三年一月、夫君の逝去によって未亡人となったが、八重子刀自が八十四歳の時に、『会津戊辰戦争』の著者平石弁蔵氏が刀自を訪うて、その談を聞き、著述の参考にしたという。之によると、八重子は鶴ケ城へ入城してからのことに次のように談じている。

「人城後、妾は昼は負傷者の看護をして居ましたが、夕方になり、今夜出撃と聞きましたので、妾も出ようと脇差にて髪を切り始めましたが、なかなか切れませんので、高木盛之輔の姉・きさんに切って貰いました。城中婦人の断髪は妾が始めでありました。

それから、そっと仕度をして大小を差し、ゲベール銃を携へ、夜襲隊と共に正門から出ました。門を出て暗闇を進んで行くと、敵の姿がちらほら見えたので、ソレッとばかり斬り込みました。無論、喊声を揚げずに勝手次第に斬り込んだので、敵の周章加減は話になりません。

まるで子供の打撃に遇ふた蜂の巣の如く、右往左往散乱し、中には刃向ふ者もあり、又同士討をして居る者もあったが、敵に増援隊が来ると、漸く静まり、猛烈に逆襲して来ました。

然し、勝手を知っている城兵が各所に出没して縦横に斬って廻り、又火など放て出撃せんと、夜暗に乗じ、御台所門より出て、太鼓門に来ると、十一、二才の子供等十人ばかり、何れも手頃の長さに切りつめたる槍を携へ、偉い元気で集合して居ました。其中に水島条も居りました。

そのうちの一人が妾を見て、是非夜討に私共を同行をと頼みますので、妾も斯んな子供も君のために命を捨てる覚悟かと思ひ、暗涙を催しました。私一人なら格別、子供等を同伴することは、一応殿様に御伺せんければならぬから、と子供等を待たし黒鉄御門に至り、此由を申上ぐると、殿様は〈一同の健気な志は褒めて遣はすが、女や子供のみを出撃さしては、城中兵なき事を示すが如きもので、反て城中の不覚となるから、差控へる様に〉

との仰せなれば、其旨子供等にも懇々と申し含めて解散させ、妾も止むなく中止しました。其時、同処に居られた河原とし子さんと高木の御姉妹と妾とは同時に照姫様の御側役心得を仰せ付けられました。」

鶴ヶ城の女達（四）

阿達義雄

やがて、城外の涙橋で奮戦した婦人薙刀隊が数人の足軽鉄砲隊に護衛されて、意気揚々と入城してきた。この時の婦人薙刀隊長格の中野こう子と山本八重子との問答については、

「滝城の六日目に中野こう子さんが入城されましたが、妾を見て、

〈何故、娘子軍に加はりませんでした〉

と、妾は、

〈妾は鉄砲にて戦する考へで居りました。〉

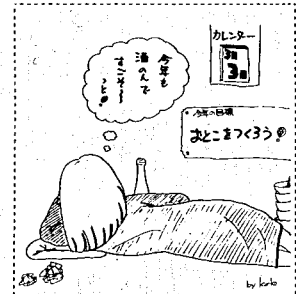
と答へたが、実際西出丸の重子は、人々の止めるのを振り切って、夜襲隊の後について行ったという。勿論、男装して鉄砲を担いでである。

と述べているが、その後、八上から日々狙撃をして居ました。

又、大砲の手伝もして居ましたが、滝城六百人近くの婦女子が何れも断髪をして、着のみ着のまま、湯にも入らず、玄米の御握に小量の味噌の塩に甘んじ、昼夜の区別もなき労役に従事し、日毎に彌増悲惨の光景にも屈せず、折角、敵が逃げよといはんばかりに南方口を明けてあるにも拘らず、誰一人として遁れる者もなく、一生懸命に働いて居った事は実に勇ましい話でありますが…何れもよく働いたが、就中、中野こう子さんの働き振りは一際目立って居て、城中何れも嘆賞して居りました。（『会津戊辰戦争』）

右によっても知られ、両女傑のセンスは異なっているものの、八重子もこう子のことを称揚するに吝かではなかった。

（新潟大学名誉教授）



「ひなまつり」
二瓶久美子 （1年）
新津高校マンガクラブ

お買物、ご用命は市内で

都市ガスを正しく安全にご使用いただくために
ぜひ！これだけは守りましょう。
・おでかけ前、おやすみ前には器具栓だけでなく必ずガス栓もしめてください。
・ゴム管はガス栓の赤い線までしっかり差し込んで、ゴム管止めで固定してください。
・ゴム管はときどき点検し古くなったもの、ヒビ割れしているものは取りかえてください。
ガスもれに気づいたら夜中でもすぐに 越後天然ガスへ (4)―2171